

編集後記

2021年は、2020年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年でした。第5波の後に、新たな株が出現するなど、2022年も引き続き影響が生じることも予測されます。「コロナ禍」と称されるように、新型コロナウイルス感染症によって社会全体が影響を受け、それが子どもと家族にも大きな影響を与え続けています。2021年12月には、令和5年度に創設される子どもに関する取り組み・政策を社会全体ですすめる「こども家庭庁」の基本方針が閣議決定されました。コロナ禍においても、社会全体での子どもへの支援がより浸透していくことで、小児保健領域での支援のさらなる拡充が期待されます。

本号にも、社会的スキルやソーシャルキャピタルといっ

た、社会と子どもや家族について検証した論文が複数掲載されています。また妊娠・出産・育児、重症心身障害児への医療・看護、食物アレルギーをもつ幼児への対応など、小児保健に関わる多職種からの研究・報告をお届けすることができました。多職種の投稿に触れ、各職種の専門性に基づいた知見を得られることが小児保健研究の特徴であり、強みであると思います。オンライン査読システムへの移行が完了し、新規投稿論文の受付が再開され、これまで以上に、皆様が査読を受けやすい体制が整ったと思います。ぜひ多くの皆様からの投稿をお待ちしています。

(西垣 佳織)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10 株式会社杏林舎内 「小児保健研究」編集部

TEL : 03-3910-4311 FAX : 03-3949-0230 E-Mail : jsch_edit@kyorin.co.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス <http://www.jschild.or.jp/>
E-mail : jsch-soc@umin.ac.jp
小児保健研究 第81巻 第1号

発行所 公益社団法人日本小児保健協会
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1
トナカイ神田タワー 9階
TEL : 03(3868)3093 FAX : 03(3868)3092

2022年1月31日 発行
発行人 小枝 達也
編集代表 堀口 寿広
編集業務 株式会社杏林舎